

2026年度 第22回 全日本大学フットサル大会

北海道代表決定戦 兼 第21回 全道大学フットサル大会

開催要項

2026年5月16日に赤字を更新、青字は削除

1. 主 旨 北海道内における大学フットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、大学フットサルの普及振興に寄与することを目的とし開催する。併せて、全日本大学フットサル大会へ北海道地域代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 2026年度 第22回 全日本大学フットサル大会 北海道代表決定戦
兼 第21回 全道大学フットサル大会
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会・一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟・一般社団法人札幌地区サッカー協会
5. 後 援 北海道・北海道教育委員会・公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 協 賛 株式会社ミカサ
7. 協 力 特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
8. 開 催 日 2026年5月30日(土)・決勝戦 6月7日(日)
9. 会 場 準決勝まで 札幌市厚別区体育館
札幌市厚別区厚別中央2条5丁目1-20 TEL011-892-0362
決勝戦は、エスポラーダ北海道のホームゲーム初戦の前座試合として行なう。
Kickoff時刻 10:00(開場:8:45) 会場:北ガスアリーナ札幌46
10. 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会(以下、JFAという)に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
(2) 上記(1)のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
(3) 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。
(4) (公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という)における本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会に於いて納入完了していること。
① フットサルチームの場合 登録料 2,000 円
② サッカーチームの場合 登録料 4,000 円
(5) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という)に加盟したチーム。(HFF のフットサル年間加盟登録料3,000円の振込完了を以って加盟したチームとする。)ただし、北海道地域大学フットサルリーグ 2026 に参加するチームは除く。
11. 参加チーム 参加申込により先着受理された、4チームとする。
12. 大会形式 (1) **全てノックアウト方式とする。を基準とするが、参加チーム数によってリーグ戦とすることがある。**
(2) 3位決定戦は行わない。
(3) **前年度優勝チーム・準優勝チームはシードする。**
(3) **リーグ戦の場合の順位決定方式**
勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
① リーグ戦の得失点差
② リーグ戦の総得点数
③ 当該チーム間の対戦成績(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)
④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
(ア) 警告1回 1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
(ウ) 退場1回 3ポイント
(エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
⑤ 抽選

13. 競技規則
14. 競技会規定

JFAフットサル競技規則2025-26により実施する。

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) 試合球は、ミカサ製フットサル検定球4号ボールとする。
- (2) 試合には、選手14名以内のエントリーで交代要員は9名までとする。
- (3) ピッチ上でプレーできる外国選手の数は2名以内(準加盟チームについては、その限りとしなない。)とする。
- (4) ベンチに入ることのできる人数は、12名以内(交代要員9名以内、役員3名以内)とする。ただし、通訳が試合に登録されている場合は、4名以内とする
- (5) 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とする。以降の試合については大会運営委員会において決定する。
- (6) 棄権試合の戦績は、0-5とし、そのチームは不戦敗となる。なお、次年度以降の処置については、HFF および HFF 規律委員会において協議する。
- (7) その他、参加資格について不正があった場合は、大会運営委員会にて決定する。
- (8) ユニフォーム
 - ① JFA「ユニフォーム規程」を遵守し、正副2着を携行すること。
 - ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほか副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
 - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号が掲示されたものを着用すること。
 - ⑤ ゴールキーパーが怪我や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
 - ⑥ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については 1 から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォーム生地に布等を縫い付けて番号等を掲示(以下、「貼り番」という)することは原則認めないが、下記⑦および⑧の場合に限り認める。
 - ⑦ 貼り番する場合に、事前に登録されたユニフォームの主たる部分色と同色布地を使用し、四辺が縫い合わされていること。掲示される番号についても事前に登録されたユニフォームに取り付けられた番号色と同色にて掲示するものとする。
なお、登録されたユニフォームの主たる部分色が複数色(縦縞・横縞等)である場合は大会運営委員会の判断および決定に従うものとする。
 - ⑧ 上記⑦について緊急性を要する事情、または突発的な事情により急遽、対応しなければならない事情(貼り番を白布地・黒番号等とする使用)が生じた時は、会場運営責任者の承諾を得た場合のみ上記⑦の適用を除外とすることができる。その際はマッチコーディネーションミーティング(以下、「MCM」という)時に確認する。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に届出すること。
- (9) 靴
 - ① キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。
 - ② 施設の管理者が認めた場合、ノンマーキングのフットサルシューズは使用可とする。
 - ③ 靴の規定は、チーム役員にも適用する。

- (10) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (11) 試合時間(ノックアウト方式を基準として示す。リーグ戦に変更した場合は、決定次第参加チームへ連絡する。)
① 40分間のプレーイングタイム(インターバル10分間)とする。
② 参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
- (12) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
① 1回戦から準決勝において勝敗が決定しない時は、PK戦により勝敗を決定する。
② 決勝戦において勝敗が決定しない時は、40分間(各5分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はサドンデス方式によるPK戦により勝敗を決定する。
③ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
④ PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- (13) タイムアウトは、全ての試合において適用する。

15. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項(3)による出場停止処分を受けたとき、または本大会終了時に警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし、第22回全日本大学フットサル大会出場チームは、この大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。
- (7) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成することとする。
- (8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、大会規律委員会が協議する。

16. 参 加 料

17. 参 加 申 込

- 参加料 25,000円(消費税率10%込)
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名を上限とする。
 - (2) 参加申込は、所定の書類(下記(6)申込先(A)に記載のa~f)を下記(5)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
 - (3) 参加料等は、納入期限までに申込先(C)へ納入すること。
 - (4) ユニフォームに広告を掲示する場合は、当該年度のユニフォーム広告掲示回答書写しを(A)宛に送付すること。
 - (5) 申込締切日: 2026年5月14日(木) 15時まで厳守。
 - (6) 申込先(A) 所属地区サッカー協会事務局
 - a 参加申込書(E-mail)
※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。
 - b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)
※ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。
(デザイン画不可)
 - c プライバシーポリシー同意書(E-mail)
 - d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)
 - e スポーツ安全保険またはそれに準じた保険加入書類の写し
 - f ユニフォーム広告掲示回答書写し

申込先(B) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL:011-825-1100 FAX:011-825-1101

申込先(C) (一社)北海道フットサル連盟
〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番8号
パレス松園110号室
TEL:090-8276-4917

※大会申込専用アドレス E-mail: entry-hff@futsal.jp

・参加料およびHFF登録料

振込口座 北洋銀行 南郷通支店 (普)3912478

一般社団法人 北海道フットサル連盟

会長 北林 剛(キタバヤシ ツヨシ)

18. 組合せ (1) 組み合わせは、参加チームに限定した抽選会を行い決定する。抽選会の日時については後日チーム連絡責任者宛てに通知する。
なお、組み合わせ結果はHKFAの公式ホームページにて確認すること。
<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
19. 帯同審判 (1) トーナメント方式の場合、前年度優勝チーム、準優勝チームをシードする。
(2) 本年度は、帯同審判員制をとらないこととする。
(2) 主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーは、主管FA審判委員会から派遣を行う。
20. 会場運営 (1) 会場準備および撤収は、運営側で行う。
(2) ボールパーソンは、割当てチームから4名を選任し、その業務を行う。
21. 監督会議 (1) 期 日 : 2026年5月24日(日) 19:30~
(2) 方 式 : オンライン会議方式で実施する。
会議用URLは後日チーム連絡責任者宛てに送付する。
22. 開閉会式 (1) 開会式 : 行わない。
および表彰式 (2) 閉会式および表彰式 : 決勝戦終了後、競技会場にて実施する。
23. 表 彰 優勝、準優勝にHKFAおよびHFFから賞状およびトロフィーを贈呈する。
24. 負傷および (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
事故の責任 (2) 参加チームはスポーツ保険またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
(3) 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。
25. そ の 他 (1) MCM
1回戦から実施する。各試合競技開始時刻の60分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、MCM室にて行う。
② MCMは、マッチコミッショナー、両チームの代表者および審判員出席のものと以下について行う。ただし、準決勝および決勝においては、JFA認定マッチコミッショナー、運営スタッフが加わり行うこととする。
(2) ユニフォーム合わせおよびメンバー表の提出は、MCMの際に行う。
(3) 各チームは、JFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
(4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

- (5) チームの監督は、監督会議の出席および各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず監督会議に出席することが出来ない場合、および試合において監督がベンチ入りできない場合は、速やかに所属地区協会を通じて監督代行届に理由および代理出席者(参加申込書記載の役員から)の氏名を記載してHKFA事務局に電子メールにて提出すること。
また、不測の事態等のやむを得ない事情により監督が試合当日に欠席する場合は、電話等で会場運営責任者に連絡すること。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に報告すること。
- ① 監督会議を無断欠席した場合は、大会規律委員会にて処分を決定する。
 - ② 試合当日に無断欠席した場合は、当該試合は棄権試合とする。
- (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。但し、熱中症対策を講じる場合は、JFA「熱中症対策マニュアル」に基づきスポーツ飲料を認める場合がある。
- (8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』
<https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOV19Category5Update.pdf>
- (9) 優勝チームには、2026年8月27日(木)～8月29日(土)に大阪府岸和田市総合体育館で開催される第21回全日本大学フットサル大会の参加を義務づける。なお、優勝チームの出場辞退をHKFAフットサル委員会が認めた場合、準優勝チームが繰り上げて参加することができる。なお、参加チームには日本サッカー協会が定める基準により、宿泊費の補助がある。交通費は、チーム負担とする。
- (10) 本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会、HFFおよび大会運営委員会にて決定する。

以上